

# 月刊 ふし



5月号

## 《今月の表紙》

高校1年 武田桃佳さん（中3時の作品）

## 今号の内容

### 【特集】

美術「高1 自画像」

家庭学習「高2 クックパッドで料理にチャンレジ」

### 【連載】

67 回生 齊藤百恵「アイルランド留学記 ～番外編～」

## 「高1 自画像」

16歳の自分を描いた作品。顔のスケッチをする前に、自分らしい色彩とタッチを意識した下地を作るところから始めました。

これらの作品、実は、完成まであとわずかというところで学校がお休みになり、そのままになってしまったものなのです。もうひと筆、最後の仕上げをするはずだったので、許可をいただいて掲載しております。

どうぞご理解の上、作者の仕上げのひと筆がどこに入るはずだったのかを想像しながらお楽しみください。



Kさんの作品





Aさんの作品



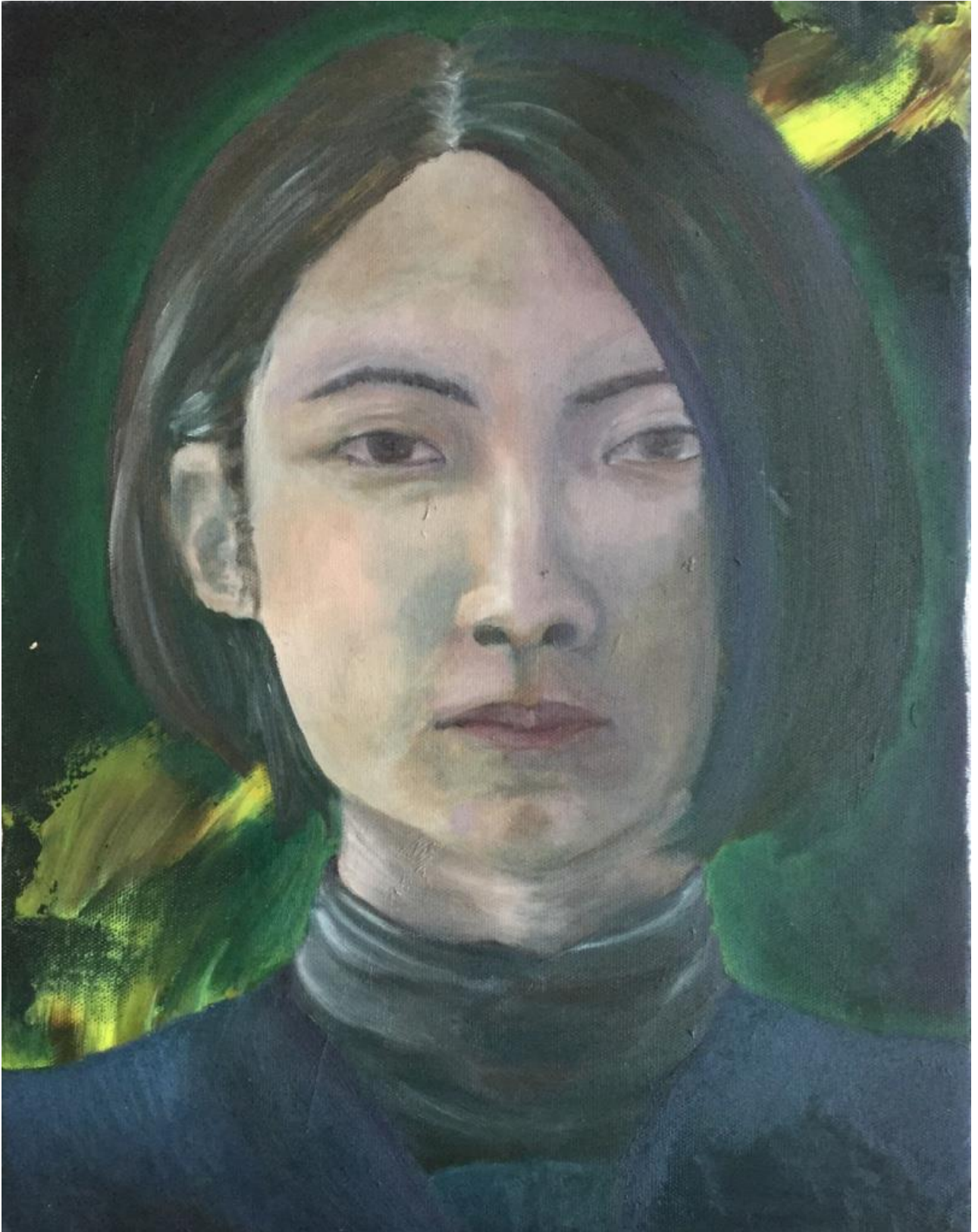
Nさんの作品





Yさんの作品





Nさんの作品



Sさんの作品





Aさんの作品





Hさんの作品

## 「クックパッドで料理にチャレンジ」

休校期間に入り、高校2年生の学年 Classroom にクックパッドさんのおすすめレシピを掲載したところ、生徒たちから早速完成品の画像が送られてきました。どれも美味しそう！ 紹介したのは

【カナダの朝ごはん】秘伝のパンケーキ

<https://cookpad.com/recipe/360540>

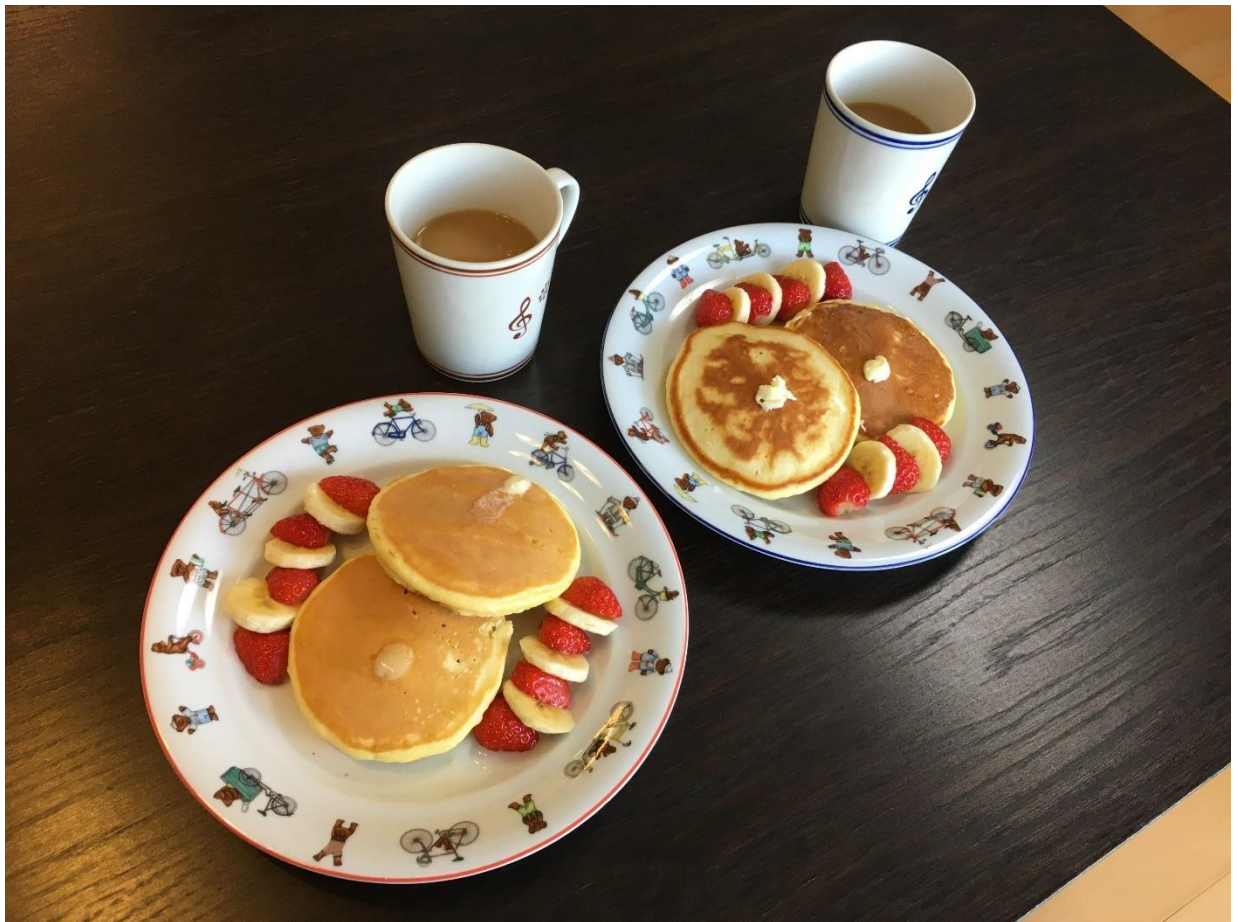
これだけ！？行列が出来る簡単味噌ラーメン

<https://cookpad.com/recipe/3709118>

(クックパッドさんに掲載許可をいただいております)

の二つでしたが、生徒たちはどんどん暴走(?)し、他のおすすめ料理や自分で魚をさばいている様子、果ては手作りマスクまで、たくさん画像が届きました。皆さん STAY HOME を楽しんでいるようで何よりです。自信作、どうぞご覧ください(生魚が苦手な方は、22ページを飛ばしてください)。









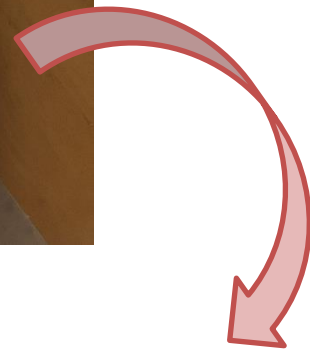








变身！











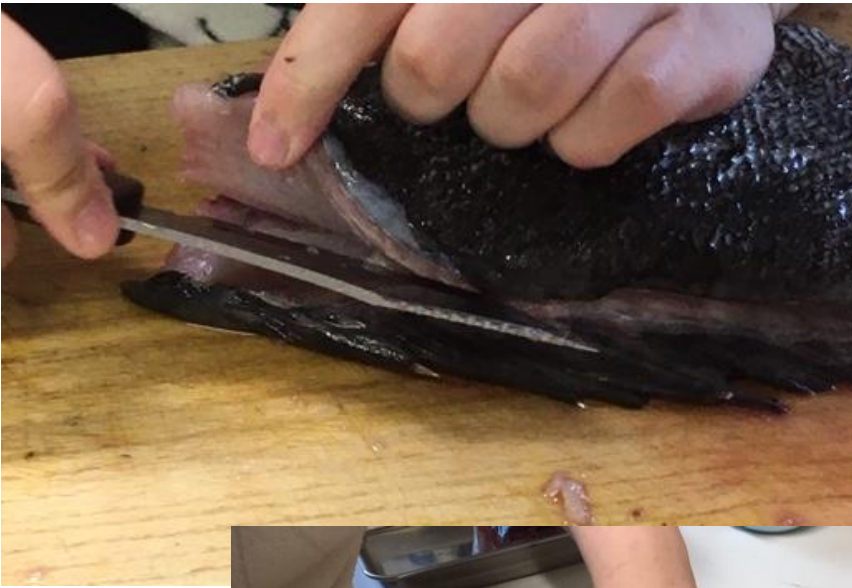








～番外編1～ 魚をさばいてみました！



～番外編2～ マスクを作ってみました！





## 「アイルランド留学記 く番外編く」

上智大学文学部新聞学科に在籍しながら交換留学生としてアイルランドのダブリンにある *Dublin City University* に通った、67回生の齊藤百恵さんの留学記。残念ながら先月最終回をむかえましたが、今回は予告通り番外編を掲載いたします。

アイルランドの小さな島を訪れた旅行記、お楽しみください。

3月の上旬、週末を利用してアイルランド国内を旅行してきました。行き先はイニシュモア島という小さな島。アイルランドの西側にある島で、イニシュマーン島、イニッシア島と合わせて「アラン諸島」と呼ばれています。





この島は石灰岩でできた小さな島。昔は農業をするための土壌もなく、海藻と砂を重ねて何とかジャガイモを作っていたという歴史があります。





また、今なおアイルランドの第一言語「ゲール語」が話されており、アイルランドの文化が根付く島です。ダブリンからは遠いのですが、どうしても行って見たかったので弾丸ツアーで向かいました。





イニシュモア島は本土から船で 40 分ほど。しかし、そのフェリー乗り場もダブリンからとても遠いので、まずはゴールウェイという街まで行って 1 泊することにしました。





ゴールウェイもアイルランドではとても人気の観光地で、小さいながらもとても活気のある街です。(数年前、歌手のエド・シーランさんがこの街を舞台にした Galway girl という歌を書いたことで有名になりました。)





アラン諸島は「アランニット」という編み物で有名です。別名は「フィッシャーズニット」とも呼ばれ、その名の通りアラン諸島の女性たちによって漁師のために編まれたものです。その模様は家ごとに少しずつ異なっており、家紋のような役割をしていました。また、漁師が海で命を落とした際に身元を確認するためにも使われたようです。





今でもアランニットはイニシュモア島で編まれており、私がお店を訪れた際も年配の女性が編み物をしている最中でした。ちょっとお値段は高いのですが、とってもあったかくて可愛いので、興味のある人は調べてみてください。





ゴールウェイには昔ながらのパブが多く、おいしいシーフードも有名です。私が行った時もパブでアイリッシュ音楽の生演奏が行われていました。





ゴールウェイで1泊し、翌日はフェリーに乗るためにバスで港へ向かいます。40分かけてイニシュモア島に到着しましたが、写真のとおり何もありません。3階建て以上の建物は見当たらず、ただ石造りの塀と草原が続いています。





人とすれ違うこともほとんどなく、たまにロバと牛がいるくらいの静かな島です。本当は島全体を自転車で周る予定だったのですが、その日はあいにくの大荒れの天気……。大人しく徒歩で散策しました。





夜は街に数軒あるパブで夕食を食べました。以前、アイリッシュの友人に「アラン諸島のギネスビールは一味違うんだ！」と言われたことがあり、半信半疑で飲んでみたらたしかに違うのです！　心なしかダブリンで飲むよりクリーミーで美味しい気がしました。





島で1泊し、翌朝ダブリンに戻りました。最後の写真は朝、島の港から見た景色です。アクセスも悪いし、何もないところでしたが、アイルランドの歴史と文化が色濃く残っており、不思議とまた来たい！と思わせてくれる場所でした。





Joe Warty's Bar 500 m

Poll na bPéist 8km

Dún Aonghasa 8km  
Dun Eochla 4km

Na Seacht dTeampaill 9km  
Dún Eoghanachta 11km

3555

ARAN SWEATER MARKET

ARAN SWEATER MARKET

Garrraig Donn

EVO